

3月幼児クラスだより

ぬくぬく組（3歳児）

目標 進級に期待を持ち、元気に過ごす。

日に日に厳しい寒さも和らぎ、春の陽気が感じられるようになってきました。ついこの間ぬくぬく組になったように感じますが、もう1年が経とうとしています。4月の頃を振り返ると身長が伸び、出来ることも増え、顔つきもお兄さん・お姉さんらしくなりました。一人ひとりが自分のペースで大きく、たくましく成長した姿を嬉しく感じています。

最近では進級を心待ちにし、のびのび組になることへの期待を抱きながら様々なことに挑戦しています。残すところあと1ヶ月、楽しい思い出をたくさん作ろうと思います。

*豆まき楽しいな

節分の日には自分たちで作った鬼のお面を被り「鬼だぞ！」と鬼になりきっていたぬくぬく組さん！新聞紙で作った豆をたくさん準備して、他のクラスの鬼たちと豆まきを楽しみました。「鬼は～外～！」「福は～内～！」と元気な掛け声がお部屋に響いていました。怖い鬼の面をつけた保育者が現れた時は、みんな恐る恐る近づき勇気を持って鬼退治をしていましたよ。日本の伝統に触れながら楽しく過ごすことが出来ました。

*ドコンドコン！

発表会で頑張った和太鼓！！のびのび組になれば、構え方やリズムが更にかっこよく変わります。音楽のじかんで池田先生に新しい構えを教えてもらい、やる気満々で打っていました。中でも「ドコンドコン」のリズムは難しいながらも「コンの右手」「コンの左手」と間違えないよう確認しながら頑張って挑戦していますので、お家でも一緒にやってみて下さい。

*お雛様の制作

玄関に飾られた雛人形をみんなで見て、雛祭りの歌をうたい楽しく雛人形の制作をしました。着物はローラーを使って自分で色をつけ、きれいな模様ができました。ハサミでお雛様とお内裏様の丸い顔を上手に切り、表情に子どもたちの個性が表れています。笑っていたり、目を閉じていたり、ウインクをしているものもあり、表情のレパートリーも増えました！ぜひお家で飾ってくださいね。

一年間、たくさんのご理解ご協力を頂き、又、子ども達が毎日の園生活を楽しく過ごせるよう温かく見守って頂き、ありがとうございました。残りの日々も一日一日を大切に過ごしていきたいと思っています。

のびのび組（4歳児）

目標 春の訪れを感じ、進級に向けて期待を持ち、友だちと楽しく過ごす。

寒さも和らぎ、春の訪れが感じられるようになりました。あみあみ組のお兄さんお姉さんから、5歳児の役割の引き継ぎも少しずつしています。来年度へ向け、色々な事に積極的に取り組んでおり、年長児クラスになることへの期待と喜びが徐々にわいているようです。子ども達への言葉掛けも「もうすぐあみあみ組さんになる人！！」と言うと気持ちを切り替え、張り切る子ども達。残り1ヶ月も楽しい思い出を作りながら、スムーズに進級できるよう過ごしたいと思います。

*新しいことにチャレンジ！

音楽のじかんで、まゆみ太鼓の練習が始まりました。5歳児の練習も見っていたので、「まゆみ太鼓ソーレ！」と聞き慣れたリズムを歌いながら打っています。発表会で打った太鼓と違う太鼓を叩き、リズムも難しくなりますが、少しずつ練習していきます。

運動会に向けての取り組みも始まり、「まわれ右！ワンツースリーフォー」と方向転換や足踏みの方を教してもらいました。初めてのことはばかりですが、年長児ならではの取り組みに喜びを感じているようで、どれも真剣な表情で取り組んでいます。

*初めての駅伝大会

練習を始めた頃は、ペース配分がわからず途中でペースダウンする子どもがほとんどでしたが、練習を重ねていくうち最後まで走り切れるようになっていきました。また、チームで励まし、応援し合って仲間意識も出ていましたよ。

当日は最後まで諦めずに走る姿や、転んでもすぐに立ち上がり走る姿が見られ、とても成長が感じられる駅伝大会となりました。保護者の皆様もお忙しい中、応援に来て頂きありがとうございました。

*一年を振り返って

進級当初は、まだまだ幼さが残り、泣いたり笑ったり元気いっぱいなのびのび組でした。運動会や太鼓クリエーション生活発表会などの行事を経験することで、大きく成長した子ども達。保育者も喜び、感動をもらって共に成長した一年でした。

3月は、子ども達の進級に対する期待や喜びを大切にしながら、自信を持って進級できるよう、子ども達と残りの日々を過ごしていきたいと思っています。一年間至らない点多々あったと思いますが、ご理解ご協力を頂き、ありがとうございました。

あみあみ組（5歳児）

目標 就学への期待を膨らませ、日々の生活を楽しむ。

早いもので卒園まで残り僅かとなりました。進級した当初は幼さが残る子ども達でしたが、たくさんの行事を経験し乗り越えることで、心身共にたくましくなりました。今では、頼りになるお兄さん、お姉さんになりました。あみあみ組のみんなとお別れするのは寂しいですが、残りの園生活が充実したものであるように過ごしていきたいと思っています。

*応援してくれてありがとう

「絶対勝ってやる～！」とどのチームもやる気満々で挑んだ駅伝大会。今年も子どもたちで走る順番を考えました。「誰が最後に走る？」「この順番はどうだろう？」とチームごとに真剣に話し合った作戦会議。決めた順番で実際に走り、また作戦会議を開いて、何度も繰り返しました。話し合いを重ねていくうちに、色んな案が出てきて「なるほど～」と私達も感心しました。当日は残念ながらお休みのお友だちがいて、朝から「臨時作戦会議」が行われ、2回走りをする人も子ども達で決めました。

駅伝大会本番！やはり本番のパワーはすごいもので、練習とは違うレース展開となり、大接戦で最後まで目が離せませんでしたね。どの子どもも諦めることなく、最後まで走り抜きました。そして、一緒に頑張ったお友だちを一生懸命応援し、励ます姿にも感動しました。悔しさのあまり涙する子どももいましたが、この駅伝を通して得たものは大きかったと思います。この気持ちを大切に、これから色々な事に立ち向かっていって欲しいですね。

*黒鳥町いきいき会との交流

先日、黒鳥町いきいき会との交流会に参加しました。和太鼓のポーズを披露したり、肩たたきをしたり、おじいちゃんやおばあちゃんと一緒に焼き芋ジャンケンをして楽しみました。途中で鬼も登場し、子ども達はとても元気いっぱい「鬼は外！福は内！」と鬼をやっつけていましたよ。終わってから、おじいちゃんやおばあちゃんから「ありがとう。元気が出たよ」と言ってもらい、とても嬉しそうにしていた子ども達。最後は、手話で「にじ」の歌も披露しましたよ。

*もうすぐ1年生

3月は、連絡ノートを自分で書く、時計を見て動くなど小学校に行くと子ども達が困らないように、少しずつ就学に向けた取り組みを進めていきます。ご家庭でも、生活リズムを少しずつ整えていって下さいね。

一年間至らない点多々あったと思いますが、ご理解ご協力を頂き、ありがとうございました。